

編集後記

9・11は2001年9月11日、米国における同時多発テロが起こった日です。

3・11は2011年3月11日、東日本大震災及びとてつもない津波に襲われた日です。

では、6・16は？ 今年の6月16日(日) 千里山で拳銃強奪事件が起きました。犯人は千二小一中卒で、我々の後輩です。しかも片山世話人代表の元実家の傍で拳銃を一発発射したとのこと。身震いする思いがします。

でも、私にとつての6・16はそれだけではありません。この日の朝、先の犯人が拳銃を奪い、服部緑地公園駅をウロウロしていたころ、自宅で突然、下血したのです。11年前の憩室下血に比べると可愛いものもあり、日曜日とあって病院に駆け込むこともないだろうと、その日の昼・夜・翌朝と3食抜き、月曜午前中に近くの総合病院に行きました。私は大腸の憩室出血と決めてかかっていた。丁度、火曜日の大腸内視鏡検査に空きがあり、実施。でも医者側の診断は、「出血理由はよく解らない。憩室出血ではなく、痔だろう」というもの。「痔であれば、もう何を食べてもOK」と

のこと。とは言っても僅かだが下血は止まらず痔の専門病院へ。そこでは私の説明を聞くなり「痔ではありません。多分憩室出血で、午後から内視鏡の検査をし、入院してもらいます」とのこと。「エー！???」。

結局、見立て通り憩室出血で、1週間の入院(6月19日〜26日)、その間点滴のみ、アルコールを断つこと半月以上。最初の病院にかかった分、出遅れました。よくぞ千里山会誌を終えておいたものです。それと奥田事務局長の力あつてのこと。

年齢を考えると、今後この種の思わぬトラブル、大いにあり得そうです。

ともう一つ、注意が必要なのは、『経験』。経験程当てにならないものではありません。5年前の経験と、全く同じだったとしても、当方の耐力、体力が5年違います。青年・壮年期と違い、今の年齢になると、5年の衰えは相当です。

千里山会とて同じ。20数年の歴史を持つということ、それだけ歳を経たということです。加齢からくるガタを感じないわけにはいきません。ご自身のご自愛と、千里山会への愛をお願いします。